

○中島源陽委員長 続いて、公明党県議団の質疑を行います。

なお、質疑時間は答弁を含めて十分です。遠藤伸幸委員。

○遠藤伸幸委員 公明党県議団の遠藤伸幸です。

ワクチン接種加速化推進費について伺います。

県営ワクチン大規模接種センターにつきましては、先ほど知事の答弁がありました。当面はファイザー製のワクチンを使用し、今後モデルナ製ワクチンの追加接種も薬事承認されれば、モデルナ製も使用するという方針が示されましたけれども、政府からは一つの接種会場で複数の種類のワクチンの取扱いを認める、との方針が示されております。本県の大規模接種センターでは、今後ファイザー、モデルナ両方のワクチンを取り扱い、かつ接種希望者がワクチンの種類を選べるようになるのか伺います。

○伊藤哲也保健福祉部長 お話のように、先月十六日付の国の通知で一つの接種会場が複数種類の新型コロナワクチンを取り扱うことも可能とされました。しかしながら、ファイザー社製ワクチンとモデルナ社製ワクチンとは、管理方法や接種量などが異なるため、大規模接種会場では間違い接種を防止し安全に接種を受けていただく観点から、ある程度のまとまった期間をワンクールとしまして、そのワンクールで一種類のワクチンのみを取り扱う方針としたいと考えております。ワンクールの長さについては、ワクチンの配分量などを踏まえながら、検討してまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員 大規模接種センターでは取り違いの事故の防止のために、基本的には一種類のみ扱うということでございます。

そうであれば、大規模接種センターの利用率向上、また接種の加速化に向けてはワクチンの交互接種についての丁寧な情報発信が必要だと思えます。知事の答弁でも周知に努めるということでしたが、具体的な取組を含めて、再度お伺いしたいと思います。

○伊藤哲也保健福祉部長 一、二回目の初回接種については、原則同じワクチンを使用することとされておりましたが、今回三回目ですけれども、追加接種で使用するワクチンについては、初回接種で使用したワクチンに限定されないこととなりました。来年三月までに追加接種の対象となります、今年七月までに二回目の接種を終了した方の九割が、初回接種でファイザー社製ワクチンを接種しているのに対して、追加接種のワクチ

ンの配分はファイザー社製が六割、モデルナ社製が四割となっていることから、初回接種一回目・二回目でもファイザーを接種した方の相当の数が、追加接種三回目ではモデルナを接種することになる状況であります。なお、九割を占めるファイザー社製を二回接種した方が、追加接種でモデルナを接種した場合、三回とも同じワクチンを接種した場合よりも抗体量が上昇するというデータも示されております。また、逆にモデルナについては副反応を懸念する方もおられるかもしれませんが、県としては、交互接種の安全性についての丁寧な説明やそれぞれのワクチンの情報を提示するなどして、県民が安心して早期に接種できるよう情報発信と周知に努めてまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員　私もワクチン接種が始まった当初、県の担当者からファイザーとモデルナは併用することはできないと、二つ打っても効果がないと説明を受けておりましたので、それが急に併用可になったのでちょっと戸惑ったところでございます。そういった戸惑っている人も多いと思いますので、県としても積極的な情報発信をお願いしたいと思います。

続きまして、ワクチン・検査パッケージ等定着促進費に関して伺います。

まず、政府の新型コロナウイルス対策本部が十一月十九日に決定したワクチン・検査パッケージそのものについてお聞きしますが、本県では先ほど答弁がありましたとおり、年内にもこの制度の活用を希望する事業者の登録受付を開始すると聞いておりますが、感染拡大時に社会・経済活動の過度な落ち込みを避けるためにはできるだけ多くの事業者がこの制度に参加していただくことが重要だと思います。そのためには、こちらの制度につきましても同じようなメリットについて、事業者や県民に分かりやすく周知をしていくことが重要だと思いますが、今後どのように取り組むのか、お伺いします。

○村井嘉浩知事　先月十九日の政府対策本部におきまして、ワクチン・検査パッケージ制度の活用により、将来の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の適用下においても飲食やイベント、都道府県をまたぐ移動等についての行動制限を緩和する旨が決定され、基本的対処方針の改正等が行われました。これに伴い県では県民等への要請内容を変更するとともに、県のホームページ等においてワクチン・検査パッケージ制度による具体的な制限緩和の内容等について周知してまいりましたが、現在は感染状況が落ち着いていることもありまして、事業者・利用者の双方がそのメリット等を実感しにくい状況に

あると認識しております。このため、今回予算計上いたしました新規事業の実施に伴い、専用のホームページを開設し、無料検査の登録事業者や検査場所等の情報を逐次公開していくとともに、ワクチン・検査パッケージ制度の内容や国の通知等の関連情報を掲載するなどして、制度の理解浸透が図られるよう努めてまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員 言葉は聞いたことがあるけれども、具体的な使い方や内容はまだ分からないという人が多い状況だと思いますので、ぜひPRをしていただければと思います。

ワクチン・検査パッケージにつきまして、本県では国の技術実証は行われておりませんが、実施した県では運用に当たって様々な課題も指摘されているところでございます。円滑に制度をスタートさせるためには、そうした課題について分析し対策も検討しておく必要があると思いますが、県としてはどのように考えておりますでしょうか。

また、県として飲食店や宴会場等を対象にした独自の実証実験を行う考えはないか、お聞きします。

○佐藤達哉復興・危機管理部長 先月発表された国による技術実証の中間報告では大きな混乱は見られず、利用者からも肯定的な意見が多く寄せられた一方、検査費用が安くはない、検査通知の記載事項が異なり確認に時間を要した、などの課題も報告されたと承知しております。県といたしましてはこうした技術実証の結果も踏まえ、今回の検査無料化事業が創設されたものと認識しており、まずは、今年度末までの事業実施を通じて、将来の緊急事態宣言等適用下におけるワクチン・検査パッケージ制度の円滑な運用等につなげてまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員 事業者への情報提供、助言等をしっかりと行っていただければと思います。

ワクチン・検査パッケージの導入に伴うPCR等検査の無料化及び感染拡大傾向時における検査の無料化についてでございますが、ワクチン接種が無料になっていることから、検査も無料にするのが妥当であると考えておりますけれども、一方で自己負担がないとなれば、いざ感染が急拡大したときに検査希望者が殺到して混乱が生じたり、検査場を開設した薬局の業務が滞ったりする可能性もあるのではないかと思います。そのような懸念はないのか伺います。

○佐藤達哉復興・危機管理部長 PCR等検査の無料化につきましては、ワクチン・検

査パッケージ制度の利用等、経済社会活動を行うために健康上の理由等でワクチンを接種していない方が受ける検査のほか、感染拡大時において感染不安を感じる無症状の方が都道府県知事の要請に応じて受検する検査を対象としております。受検できる回数に特段の制限を設ける予定はございませんが、国の実施要領によれば、一人が月四回以上の検査を希望する場合、検査事業者はその理由を確認することとされております。なお、今回の検査無料化事業の実施に伴いまして、薬局等における通常業務が滞るなど混乱が生じることのないよう関係団体等と連携しながら、十分な検査場所の確保や検査方法の標準化など円滑な検査体制の構築に努めてまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員 最後に原油価格高騰対策費について伺います。

今回の補正予算案では、バスやタクシー事業者への支援策が盛り込まれておりませんが、これらの事業者はコロナ禍による影響も続いており、今回のガソリン高騰によるダブルパンチで厳しい状況です。公共交通の維持のためにも、今後県として支援策を検討すべきと思いますが、いかがでしょうか。

○志賀真幸企画部長 バス、タクシー事業者の皆様、まさにコロナに加えて燃油価格の高騰ということで厳しい経営が続いているものと認識しております。県としてもこれまでコロナ対策としての支援は重ねてさせていただいているところですが、燃油価格の高騰といったことにも着目をいたしまして、引き続き業界への影響を注視いたしますとともに、国の経済対策の内容把握に努めてまいりたいと考えております。

○遠藤伸幸委員 ぜひ、よろしく願います。

最後に、福祉施設や幼稚園などに対する暖房費の支援についてですが、これは全ての施設に利用してもらうことを前提とした支援策だと思えます。プッシュ型支援の考え方に立った申請支援、メール一本で済ますのではなくて申請書類を一式郵送したり、締切りが近づいたタイミングで未申請の事業者に対して申請を促したりするなど、丁寧な取組をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。

○伊藤哲也保健福祉部長 申請の案内については県ホームページで周知するほか、対象となる施設等の状況に応じて、電子メール、ファクシミリ、郵送などでの案内を考えております。申請の締切りが近づいた時点において、未申請である施設等に対しては、申請の意向を確認したり個別に相談に応じたりするなど、申請の御意思がありながら申請

することができなかつたということがないよう丁寧に丁寧に対応してまいります。